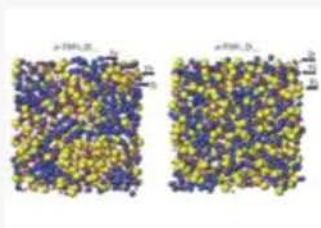




新エネルギーの開発

再生可能なエネルギーの実用化に向かって



中性子で観測した水素貯蔵ガラス内部の水素のようす

これからの社会では、化石燃料や原子力に頼らない、再生可能なエネルギーの実用化が求められています。物質構造科学研究所では、光を電気に変える太陽電池や、水素と酸素から電気を生み出す燃料電池、その燃料となる水素を安全に効率良く貯蔵・放出する水素吸蔵合金といった材料の構造と機能の関係を明らかにし、その高機能化に役立つ研究がすすめられています。

子供たちが思い描く 未来の筑波研究学園都市

筑波研究学園都市50周年記念事業
作文絵画コンテスト
「想像してみよう 50年後のつくば」
作品集より



つくば桜並木学園つくば市立並木小学校 4年
清野 凌志の絵画

「50年後のつくば」



つくば竹園学園つくば市立竹園西小学校 3年
小林 薫之介(こばやし ただのすけ)さんの作文

「みらいのつくば」

(前略)

ぼくの考えたみらいのつくばは、月と行き帰りできるエレベーターや、空にうく家があるまちです。

夏休みに、けんきゅうじょを回って、つくばには、いろんなけんきゅうをしている場所があるということが分かりました。今はゆめのようなはなしだけど、けんきゅうじょどうしがきょうカして新しい物を作ろうとするかもしれないし、他のけんきゅうじょに負けるかときょうそうして、新しい発明や発見が出るかもしれません。

(後略)



つくば竹園学園つくば市立竹園西小学校 3年
桐 伶華(きり れいか)さんの作文

「緑がいっぱいエコつくば」

(前略)

このようにわたしたしの生活が変わったのは、ある日、「エコな暮らしをしよう」というイベントがあったからです。このイベントでは、緑をいっぱいふやしてちきゅうをつつもうとみんなで話し合ったり、エネルギーをせつやくするための新しいぎじゅつがしょうかいされたりしました。**この中には、つくばにあるたくさんのけんきゅう所がきょう力して作った空気で走る自動車が発表されました。**体が不自由な人をたすけるロボットが町じゅうでかつやくしていますが、これらもつくばのけんきゅう所で発明された物です。

(後略)

